

平成30年度事業報告

一般社団法人 日本船用機関整備協会

第1 組織の概要

1. 会員

平成30年度末現在の会員は、次のとおりである。

正会員	559社	うち	整備業会員	543社
			製造会員	16社
賛助会員	31団体・個人	うち	団体	21団体
			個人	10人

〔平成30年度の入退会は、入会9社（正会員 9社）
退会12社（正会員 12社）〕

2. 役員

平成30年度末現在の役員は、会長1名、副会長5名、専務理事1名、理事25名（理事総数32名）及び監事2名である。（役員名簿参照）

3. 委員会等

本協会の事業を実施するため、次の委員会を設置している。

- (1) 政策委員会(委員14名)
- (2) 船用機関整備士資格検定委員会(委員15名)
- (3) 船用機関整備士資格検定講習小委員会(委員11名)
- (4) 業務委員会(委員14名)
- (5) 中小型機関幹事会(委員11名)
- (6) 高速機関整備部会(委員16名)

4. 事務局

平成30年度末の事務局の概要は、次のとおりである。

(1) 所在地

東京都千代田区神田岩本町4番地9 サンディスク神田ビル8階

電話：03-3256-0141

FAX：03-3256-0140

(2) 組織

専務理事 渡邊 元尚
事務局長(兼) 渡邊 元尚

(総務部)

部長 鎌田 隆弘
係員 丹 純子

- 1 庶務に関する事。
- 2 総会、理事会及び政策委員会に関する事。
- 3 予算及び決算に関する事。
- 4 事業計画及び事業報告に関する事。
- 5 会員及び会費に関する事。
- 6 経理、給与等に関する事。
- 7 文書、公印、規程等の管理に関する事。

(技術部)

部長 伴 真
専任部長(兼) 正一 喜男
大下 さや香

- 1 船用機関整備士の資格検定に関する事。
- 2 船用機関整備業の技術の向上に関する事。
- 3 船用機関の技術の改善に関する事。
- 4 船用機関整備士資格検定委員会及び講習小委員会に関する事。

(業務部)
部長 正一 喜男

- 1 船用機関整備業界の振興に関する調査研究に関する
こと。
- 2 船用機関整備業の振興に関する情報及び広報に関する
こと。
- 3 支部との連絡調整に関すること。
- 4 業務委員会、中小型機関幹事会、高速機関整備部会
に関すること。

第2 事業の概要

1. 「船用機関整備士」の資格検定【日本財団助成事業】

船用機関整備技術者に対して講習会及び検定試験を実施することにより、知識と技量を備えた「船用機関整備士」を育成し、船用機関整備技術者の技術レベルの向上を図った。

(1) 委員会等の開催

船用機関整備士資格検定事業の実施計画、講習内容、試験問題、合否判定等を審議するため、「船用機関整備士資格検定委員会」を5回、「講習小委員会」を3回開催した。

また、本事業の一部を委託する全国11地方船用工業会の事務局長に業務内容を周知徹底するため、事務局長会議を平成30年4月19日、東京・日本財団ビルにおいて開催した。

4月10日(火)	第1回船用機関整備士資格検定委員会、第1回講習小委員会
7月17日(火)	第2回船用機関整備士資格検定委員会、第2回講習小委員会
9月11日(火)	第3回船用機関整備士資格検定委員会
12月18日(火)	第4回船用機関整備士資格検定委員会
2月19日(火)	第5回船用機関整備士資格検定委員会、第3回講習小委員会

(2) 指導書(テキスト)及び問題集の作成

- ① 新規講習会で使用する1～3級船用機関整備士の指導書及び問題集の29年度版を見直して30年度版を作成した。
- ② 更新講習会で使用する指導書(各級で共通使用)を作成した。
- ③ 3級の指導書を水産高校、水産系大学及び海員養成学校に送付した。

(3) 資格検定新規講習会の開催

検定試験の受験者を対象に資格検定新規講習会を下表のとおり実施した。

① 1級船用機関整備士新規講習会

地区	実施場所(会場)	受講者数	開催日
北海道	小樽市(小樽港湾センター)	7	5月30日(水)～6月1日(金)
関東	横浜市(波止場会館)	10	5月23日(水)～5月25日(金)
近畿	大阪市(大阪府立労働センター)	13	6月6日(水)～6月8日(金)
中国	広島市(RCC文化センター)	7	5月23日(水)～5月25日(金)
九州	福岡市(福岡商工会議所)	17	5月30日(水)～6月1日(金)
合計		54	

② 2級・3級船用機関整備士新規講習会

地区	実施場所(会場)	級	受講者数	開催日
北海道	小樽市(小樽港湾センター)	2	7	10月18日(木)～19日(金)
		3	12	10月4日(木)～5日(金)
東北	仙台市(東北港運会館)	2	8	9月27日(木)～28日(金)
		3	10	10月11日(木)～12日(金)
新潟	新潟市(新潟ユニゾンプラザ)	3	10	9月27日(木)～28日(金)
関東	横浜市(万国橋会議センター)	2	10	10月11日(木)～12日(金)
		3	22	10月1日(月)～2日(火)

中 部	名古屋市（名古屋港湾会館）	2	3	10月 4日(木)～ 5日(金)
		3	3	9月13日(木)～14日(金)
近 畿	大阪市（大阪府立労働センター）	2	16	10月18日(木)～19日(金)
		3	33	9月27日(木)～28日(金)
中 国	広島市（RCC文化センター）	2	5	10月11日(木)～12日(金)
		3	17	9月13日(木)～14日(金)
四 国	高松市（高松港湾労働者福祉センター）	2	5	10月 4日(木)～ 5日(金)
		3	12	9月27日(木)～28日(金)
九 州	福岡市（福岡商工会議所）	2	22	10月18日(木)～19日(金)
		3	28	10月 4日(木)～ 5日(金)
	長崎市（長崎バスターミナルホテル）	3	10	10月11日(木)～12日(金)
沖 縄	那覇市（沖縄船員会館）	2	5	9月27日(木)～28日(金)
		3	7	10月18日(木)～19日(金)
合 計		2	81	
		3	164	

(4) 検定試験の実施

資格検定新規講習会受講者に対して学科試験及び実技試験を実施し、合格者にその資格を取得したことを証明する資格証明書(有効期間4年)を交付した。

- ① 1級船用機関整備士資格検定学科試験を6月29日に下記5会場で実施した。受験者数は昨年度の新規講習会受講者を含め57名で、合格者数は44名であった。

地 区	実施場所（会場）	受験者数
北海道	小樽市（小樽港湾センター）	7
関 東	横浜市（波止場会館）	11
近 畿	大阪市（大阪府立労働センター）	15
中 国	広島市（RCC文化センター）	6
九 州	福岡市（福岡商工会議所）	18
合 計		57

- ② 1級船用機関整備士資格検定実技・面接試験を、上記学科試験合格者と昨年度学科試験合格者の合計48名に対し下記3会場で実施し、9月11日開催の船用機関整備士資格検定委員会において審議の結果41名が合格した。

実施場所（会場）	受験者数	開催日
相模原市（三菱重工相模原技能訓練センター）	14	8月23日(木)
長浜市（ヤンマー(株)グローバル研修センター）	17	8月23日(木)
福岡市（ヤンマー建機(株)九州営業部）	17	8月30日(木)
合 計	48	

- ③ 2級・3級船用機関整備士資格検定試験（学科・実技）を11月16日に下記10会場で実施し、12月18日開催の船用機関整備士資格検定委員会において審議の結果、2級55名、3級142名合わせて197名が合格した。

地 区	実施場所（会場）	受験者数	
		2 級	3 級
北海道	小樽市（小樽市民センター）	7	12
東 北	仙台市（仙台サンプラザ）	10	8
新 潟	新潟市（新潟ユニゾンプラザ）	—	10
関 東	横浜市（万国橋会議センター）	9	27

中 部	名古屋市（名古屋港湾会館）	3	2
近 畿	大阪市（大阪府立労働センター）	17	31
中 国	広島市（RCC文化センター）	7	19
四 国	高松市（高松港湾労働者福祉センター）	3	12
九 州	福岡市（福岡商工会議所）	22	40
沖 縄	那覇市（沖縄船員会館）	6	7
合 計		84	168

(5) 資格更新講習会

資格証明書の有効期間（4年間）が満了する平成26年度資格取得者及び資格有効期間更新者を対象に資格更新講習会を実施し、「舶用機関整備士」としての知識及び技量を維持していることの確認を行った。

- ① 1級機関整備士資格更新講習会を下記9会場で開催、145名が資格を更新した。
 その他、23名が資格有効期間を1年延長し、また、16名が退職・配置転換等で資格を喪失した。

地 区	実施場所（会場）	受講者数	開催日
北海道	釧路市（釧路港湾福利厚生会館）	15	5月24日（木）
東 北	仙台市（東北港運會館）	13	6月 8日（金）
関 東	横浜市（波止場会館）	11	6月19日（火）
近 畿	大阪市（大阪府立労働センター）	32	6月15日（金）
中 国	広島市（RCC文化センター）	16	5月18日（金）
四 国	高松市（高松港湾労働者福祉センター）	14	6月 8日（金）
九 州	福岡市（福岡商工会議所）	29	5月18日（金）
	長崎市（長崎バスターミナルホテル）	10	7月 6日（金）
沖 縄	那覇市（沖縄船員会館）	5	6月22日（金）
合 計		145	

- ② 2級・3級舶用機関整備士資格更新講習会（合同講習会）を下記19会場で開催し、2級については143名、3級については140名が資格を更新した。

地 区	実施場所（会場）	級	受講者数	開催日
北海道	稚内市（稚内海員会館）	2	4	9月13日（木）
		3	2	
	函館市（函館工業会館）	2	1	9月20日（木）
		3	3	
	釧路市（釧路港湾福利厚生会館）	2	5	9月27日（木）
		3	3	
	小樽市（小樽港湾センター）	2	5	10月17日（木）
		3	4	
東 北	仙台市（東北港運會館）	2	15	9月26日（水）
		3	9	
北 陸	新潟市（新潟ユニゾンプラザ）	2	4	10月12日（金）
		3	4	
	七尾市（共和鉄工株）	2	2	10月 5日（金）
		3	7	
関 東	横浜市（万国橋会議センター）	2	11	10月10日（水）
		3	19	

中 部	静岡市（清水テルサ）	2	2	10月12日（金）	
		3	6		
	名古屋市（名古屋港湾会館）	2	4	10月 3日（水）	
		3	4		
	鳥羽市（鳥羽商工会議所）	2	2	10月19日（金）	
		3	4		
近 畿	大阪市（大阪府立労働センター）	2	13	10月17日（水）	
		3	12		
中 国	広島市（RCC文化センター）	2	19	10月10日（水）	
		3	14		
四 国	高松市（高松港湾労働者福祉センター）	2	11	10月 3日（水）	
		3	14		
	今治市（今治ヤンマー株）	2	5	10月19日（金）	
		3	2		
九 州	福岡市（福岡商工会議所）	2	16	10月17日（水）	
		3	15		
	長崎市（長崎バスターミナルホテル）	2	12	11月 2日（金）	
		3	9		
	上天草市（上天草市商工会大矢野支所）		中 止		9月14日（金）
	大分市（大分県中小企業会館）	2	6	11月 9日（金）	
3		5			
沖 縄	那覇市（沖縄船員会館）	2	6	9月26日（水）	
		3	4		
合 計		2	143		
		3	140		

(6) 整備士証のプラスチックカード化

資格者手帳を整備士証に名称を替え、3月に紙製からプラスチックカード化を図り試行導入した。

2. 技術講習会の実施【自主事業】

(1) 工場内実習の実施

株日立ニコトランスミッション加茂事業所において、マリンギアを主体とした船用製品について組立実習等を行った。

開催日	開催地	テーマ	参加者
7月4日（水） ～6日（金）	新潟県加茂市（株日立ニコトランスミッション加茂事業所）	マリンギア（小・中型用）	10

(2) 実技講習会の開催

比較的経験の浅い船用機関整備従業員を対象に、ノギス、マイクロメータ等の計測基礎講習を5箇所で開催した。

No	開催地	開催日	参加者
1	名古屋市 名古屋港湾会館	8月21日（火）	6
2	長崎市 長崎バスターミナルホテル	8月27日（火）	8
3	新潟市 東和造船株会議室	11月 1日（木）	9
4	広島市 RCC文化センター	11月 5日（月）	9
5	小樽市 小樽港湾センター	3月15日（金）	13
合 計			45

3. 小型船舶の機関事故防止推進

漁船、プレジャーボート、旅客船などの機関事故防止を目的として、各地の漁業者、プレジャーボートオーナー、旅客船の乗組員を対象として、機関事故防止講習会を開催すると共に、機関事故防止の基本である定期メンテナンスの推進を行った。

(1) 機関事故防止講習会の開催

小型船舶の機関事故を防止するため各地の漁船保険組合、日本旅客船協会、海上保安部等の関係機関と連携して漁業者、プレジャーボート等の船主、旅客船の運航者等に対して、機関事故防止の講習会を開催した。

No	主催者(協力機関)	開催地	開催日	参加者	対 象
1	今治地域造船技術センター	今治市 新来島どっく研修所	6月1日 (金)	76	造船関連企業新入社員
2	サロマ湖・能取湖安全対策協議会	網走市 水産科学センター	6月16日 (土)	30	プレジャーボート及び遊漁船団体
3	日本漁船保険組合富山県支所	富山市 富山県森林水産会館	7月6日 (金)	14	富山県内造船所、鉄工所 関連事業者
4	船員災害防止協会中国支部岡山地区支部	倉敷市 倉敷市環境交流スクエア	9月12日 (水)	50	運航管理者、海運事業者、 船員
5	第一管区海上保安本部	小樽市 小樽地方合同庁舎	9月14日 (金)	25	管区内担当職員
6	石狩湾地区小型船舶安全協議会	小樽市 小樽地方合同庁舎	9月15日 (土)	23	プレジャーオーナー
7	日本船舶職員養成協会	横浜市 横浜船員教育センター	10月25日 (水)	19	登録小型船舶教習所教員
8	日本漁船保険組合新潟県支所	糸魚川市 上越漁協中瀬館	11月2日 (金)	58	漁協組合員
9	第九管区海上保安本部	新潟市 新潟港湾合同庁舎	11月14日 (水)	16	管区内担当職員
10	第九管区海上保安本部	新潟市 美咲合同庁舎	11月14日 (水)	21	海上安全指導員
11	東北旅客船協会	青森市 文化観光交流施設	11月30日 (水)	40	旅客船乗組員
12	第三管区海上保安本部	横浜市 横浜第2合同庁舎	12月3日 (月)	40	管区内担当職員
13	静岡県遊漁船業協会	伊東市 いとう漁協本所	1月30日 (水)	23	遊漁船運航業者
14	第四管区海上保安本部	名古屋市 名古屋港湾合同庁舎別館	2月12日 (火)	20	管区内担当職員
15	第四管区海上保安本部	鳥羽市 鳥羽運輸総合庁舎	2月13日 (水)	12	管区内担当職員
16	静岡県遊漁船業協会	松崎町 松崎町農村環境改善センター	2月14日 (木)	24	遊漁船運航業者
17	船員災害防止協会中国支部徳山地区支部	周南市 徳山下松港湾福祉センター	2月22日 (金)	65	運航管理者、海運事業者、 船員
合 計				556	

(2) 小型船舶機関の定期メンテナンスの推進

小型船舶機関の定期的なメンテナンスにより機関事故を防止し、機関故障に起因する海難事故の防止を図るため、定期メンテナンスの周知、広報宣伝を実施するとともに、点検記録用紙・点検済シールの作成・配付を行った。

4. 機関整備業務の活性化推進

- (1) 船舶検査の合理化及び外国人材の受け入れ
国土交通省からの「新たな船舶検査等の構築に向けて」のご提案を受け、会員に意見を募るとともに、船舶検査の合理化、効率化について政策委員会及び理事会において討議を行った。
また、政府の「新たな外国人材の受け入れに関する制度」制定の動きに関し、積極的な情報収集を行い、会員に提供した。
- (2) 国土交通省の船用内燃機関整備技術者認証機関の証明取得に係る広報
平成27年に標記証明を取得したことを受けて、船用機関整備士資格が「国土交通省公認の資格」である旨、幅広く広報を行った。また、機関整備士の認知度が高まるよう、ヘルメット貼付用シール、資格者バッジを配付した。
- (3) 船舶検査の動向等に関する打合会の開催
最近の検査動向に関する情報提供、各地の実情を考慮した検査方法についての情報交換などを目的とし、各地のJG・JCIに協力いただいて、全国8ヶ所で検査打合会を実施した。
- (4) 漁船保険関係機関との連携
日本漁船保険組合が実施する事故防止対策事業に協力するとともに、当協会が実施する機関事故防止講習会の開催等の事業の実施に関する協力要請を行った。
- (5) 支部・地方船用工業会との連携
 - ① 支部との連携
全国11ブロックにおいて開催された支部総会に本部役員が出席し、会員との情報交換・意見交換を行った。
 - ② 地方船用工業会との連携
4月に全国の地方船用工業会事務局長との会議を開催し、平成30年度に実施する「小型船舶の機関事故防止推進事業」及び「船用機関整備士資格検定事業」等について説明するとともに支援協力依頼を行い、各地方船用工業会から現況等について説明がなされ、情報交換・意見交換を行った。10月には沖縄県において開催された「第41回地方船用工業会全国協議会」に参加し、情報交換・意見交換を行った。

5. 経営基盤の強化

日本財団の造船関係事業資金貸付制度を利用して、資金の借入を希望する会員はいなかった。

6. 広報・宣伝等の推進

会報「整備協会報」91号、92号、93号、94号を発行した。また、協会ホームページの更新を行うとともに、会員向けに毎月のスケジュールその他各種の情報をメールで提供した。

7. 優良機関整備士の表彰

船用機関整備士の社会的地位及び技能水準の向上を図ることを目的として、優良船用機関整備士の会長表彰を行った（授彰者24名）。

8. 大臣表彰等

- (1) 平成30年「海の日」にあたり、海事功労、永年勤続及び統計調査・発明考案等の功績に対して表彰が行われ、当協会会員の中から次のとおり国土交通大臣表彰8名・3社（海事功労3名、永年勤続4名、発明考案1名、統計調査3社）、地方運輸局長等表彰22名（海事功労6名、永年勤続15名、マリンエキスパート1名）の合計30名・3社のみなさまが表彰の栄に浴しました。
(役職は受章・受賞時)

国土交通大臣表彰（海事功労）

今野 治	(有)イマノエンジニアリング	代表取締役会長
加門 英雄	(株)加門鉄工所	代表取締役社長
杉島 一次	ダイハツディーゼル西日本(株)	会長

国土交通大臣表彰(永年勤続)

沖 元 清 隆	(株)江田島造船所	工務部部長
小 椋 俊 明	ナカシマプロペラ(株)	岡山工場製造部加工グループ機械職場機械班
柴 本 昇 平	ナカシマプロペラ(株)	玉島工場プロペラ製造部鑄造職場型枠班
福 吉 恵	長崎マリンサービス(株)	工務部技術アドバイザー

国土交通大臣表彰(発明考案)

三 井 哲 夫 旭洋造船(株) 専務取締役

国土交通大臣表彰(統計調査)

ヤンマー(株)エンジン事業本部小形エンジン統括部
ヤンマー船用システム(株)山陰支店
石田造船(株)

運輸局長(監理部長)表彰受賞者(海事功労)

東北運輸局長

阿 部 幸 一	(株)聖人堀鐵工所	代表取締役
佐 藤 正 義	宮城ヤンマー(株)	専務取締役

近畿運輸局長

重 栖 英 昭	(有)重栖鐵工所	代表取締役
---------	----------	-------

九州運輸局長

原 正 彦	(株)坂井商会	代表取締役社長
正 垣 安 博	正垣機械工業(有)	代表取締役社長
富 山 優	共栄マリン(株)	代表取締役社長

運輸局長(監理部長)表彰受賞者(永年勤続)

北海道運輸局長

伊 庭 鉄 司	稚内港湾施設(株)	工務部造機工場主任
妻 倉 敏 彦	敷島機器(株)	函館支店支店長代理
佐 藤 洋 一	敷島機器(株)	稚内支店長

東北運輸局長

池 田 正 芳	(株)小野寺鐵工所	係長
平 塚 一 正	宮城ヤンマー(株)	部長
阿 部 隆 一	宮城ヤンマー(株)	マリン技術課
佐 藤 一 男	(株)新江鐵工所	仕上げ工
後 藤 尚	テック両羽(株)	嘱託社員
比 佐 則 文	小名浜造船(株)	溶接工

北陸信越運輸局長

渡 邊 進	白勢エンジニアリング(株)	執行役員技術部長
小 島 嘉 則	北越機電工業(株)	取締役部長
滝 澤 賢 一	北越機電工業(株)	執行役員部長
中 山 鉄 弘	北越機電工業(株)	

神戸運輸監理部長

大 黒 雅 司	阪神内燃機工業(株)	職場長
---------	------------	-----

中国運輸局長

徳 本 正 樹	(株)三和ドック	
---------	----------	--

運輸局長(監理部長)表彰受賞者(マリンエキスパート・ジュニア)

神戸運輸監理部長

泉 有 光	阪神内燃機工業(株)	副職場長
-------	------------	------

- (2) 叙勲・褒章の上申(栄典評価)団体化
国土交通省に叙勲・褒章の上申(栄典評価)団体化について要望した。

9. 会議等の開催

【総会等】

① 第13回通常理事会

- 開催時期 5月25日(金) 東京：フクラシア東京ステーション
審議事項 ・平成29年度事業報告及び決算報告並びに公益目的支出計画実施報告書について
・平成30年度事業計画及び収支予算について
・会員の入退会について
報告事項 ・代表理事、業務執行理事の職務執行状況報告について

② 第7回定時総会

- 開催時期 6月13日(水) 東海大学校友会館 富士の間
審議事項 ・平成29年度事業報告及び決算報告並びに公益目的支出計画実施報告書について
・平成30年度事業計画及び収支予算について
・2019年度日本財団助成金の申請権限を理事会に委任することについて
・役員を選任について

③ 第14回通常理事会

- 開催時期 10月24日(水) 東京：八重洲倶楽部
審議事項 ・日本財団に対する2019年度助成金の申請について
・会員の入退会について
・諸規程の改正等について
・副会長の職務執行順位について
・検査の合理化・効率化について
報告事項 ・新たな外国人材受入制度について
・代表理事、業務執行理事の職務執行状況報告について

【委員会等】

① 第1回船用機関整備士資格検定委員会・第1回講習小委員会

- 開催時期 4月10日(火) 東京：日本財団ビル
審議事項 ・平成30年度1級船用機関整備士資格検定実技試験について
・平成30年度2・3級船用機関整備士資格検定の実施について

② 地方船用工業会事務局長会議

- 開催時期 4月19日(木) 東京：日本財団ビル
審議事項 ・平成29年度事業報告書(案)及び平成30年度事業計画(案)について
・技術講習会等の開催状況について
・船用機関整備士資格検定等の開催事業について
・各支部の実情について

③ 第2回船用機関整備士資格検定委員会・第2回講習小委員会

- 開催時期 7月17日(火) 東京：日本財団ビル
審議事項 ・平成30年度1級船用機関整備士資格検定学科試験の結果について
・平成30年度1級船用機関整備士資格検定実技・面接試験について

④ 第3回船用機関整備士資格検定委員会

- 開催時期 9月11日(火) 東京：航空会館
審議事項 ・平成30年度1級船用機関整備士資格検定試験の結果について
・平成30年度1級船用機関整備士資格更新の結果について

- ⑤ 第50回政策委員会
 開催時期 9月19日(水) 東京：八重洲倶楽部
 審議事項 ・平成30年度事業の進捗状況について
 ・会員の入退会の状況について
 ・2019年度事業計画（日本財団への助成金申請等）について
 ・業務報告
 ・検査の合理化・効率化について
 ・新たな外国人材受入制度について
- ⑥ 第41回業務委員会
 開催時期 12月4日(火) 東京：八重洲倶楽部
 審議事項 ・平成30年度事業の進捗状況について
 ・2019年度事業計画案について
 ・サービスステーションの活用実績
- ⑦ 第4回船舶機関整備士資格検定委員会
 開催時期 12月18日(火) 東京：日本財団ビル
 審議事項 ・平成30年度2・3級船舶機関整備士資格検定試験の結果について
 ・平成30年度2・3級船舶機関整備士資格更新の結果について
- ⑧ 第5回船舶機関整備士資格検定委員会・第3回講習小委員会
 開催時期 2月19日(火) 東京：航空会館
 審議事項 ・平成31年度船舶機関整備士資格検定事業実施計画について
 ・平成31年度1級船舶機関整備士資格検定の実施について
 ・平成31年度1級船舶機関整備士資格有効期間更新の実施について
- ⑨ 第51回政策委員会
 開催時期 3月19日(火) 東京：八重洲倶楽部
 審議事項 ・平成30年度事業進捗状況及び決算見込みについて
 ・2019年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 ・会員の入退会の状況について
 ・業務報告
 ・検査の合理化・効率化について
 ・新たな外国人材受入制度について

【支部活動】

北海道	船舶検査動向等打合会	5月25日(金)	室 蘭	室蘭プリンスホテル
	通常総会	6月22日(金)	小 樽	小樽港湾センター
	機関事故防止講習会	6月16日(土)	網 走	網走市水産科学センター
	機関事故防止講習会	9月14日(金)	小 樽	小樽地方合同庁舎
	機関事故防止講習会	9月15日(土)	小 樽	小樽地方合同庁舎
東 北	通常総会	6月 1日(金)	仙 台	仙台サンプラザ
	船舶検査動向等打合会	6月 1日(金)	仙 台	仙台サンプラザ
	機関事故防止講習会	11月30日(金)	青 森	文化観光交流施設ねぶたの家
北 陸	通常総会	6月 8日(金)	新 潟	ANAクラウンプラザホテル
	船舶検査動向等打合会	6月 8日(金)	新 潟	ANAクラウンプラザホテル
	機関事故防止講習会	7月 6日(金)	富 山	富山県森林水産会館
	技術講習会	11月 1日(木)	新 潟	東和造船㈱会議室
	機関事故防止講習会	11月 2日(金)	糸魚川	上越漁協中瀬館
	機関事故防止講習会	11月14日(水)	新 潟	新潟港湾合同庁舎
	機関事故防止講習会	11月14日(水)	新 潟	美咲合同庁舎

関 東	通常総会	6月25日(月)	東 京	八重洲倶楽部
	機関事故防止講習会	10月25日(木)	横 浜	横浜船員教育センター
	機関事故防止講習会	12月 3日(月)	横 浜	横浜第2合同庁舎
中 部	通常総会	6月18日(月)	名古屋	名古屋港湾会館
	船舶検査動向等打合会	7月 9日(金)	名古屋	名古屋港湾会館
	船舶検査動向等打合会	7月10日(火)	伊 勢	伊勢シティーホテル
	船舶検査動向等打合会	7月12日(木)	静 岡	クーポール会館
	技術講習会	8月21日(火)	名古屋	名古屋港湾会館
	機関事故防止講習会	1月30日(水)	伊 東	いとう漁協本所
	機関事故防止講習会	2月12日(火)	名古屋	名古屋港湾合同庁舎別館
	機関事故防止講習会	2月13日(水)	鳥 羽	鳥羽運輸総合庁舎
	機関事故防止講習会	2月14日(木)	松崎町	松崎町農村環境改善センター
近 畿	通常総会	7月 2日(月)	大 阪	ホテルアウィーナ大阪
神 戸	通常総会	8月 3日(金)	神 戸	湊川神社 楠公会館
中 国	通常総会	7月 4日(水)	広 島	ホテルグランビア広島
	船舶検査動向等打合会	7月 4日(水)	広 島	ホテルグランビア広島
	機関事故防止講習会	9月12日(水)	倉 敷	倉敷市環境交流スクエア
	技術講習会	11月 5日(月)	広 島	RCC文化センター
	機関事故防止講習会	2月22日(金)	周 南	徳山下松港湾福祉センター
四 国	機関事故防止講習会	6月 2日(金)	今 治	(株)新来島どっく研修所
	通常総会	6月29日(金)	高 松	マリンパレスさぬき
	船舶検査動向等打合会	6月29日(金)	高 松	マリンパレスさぬき
九 州	通常総会	7月12日(木)	熊 本	ホテルセキア
	技術講習会	8月27日(火)	長 崎	長崎バスターミナルホテル
沖 縄	通常総会	7月27日(金)	那 覇	沖縄船員会館